（新）結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト推進費

事業の目的

【こども未来課　予算額 16,894千円】

〇県民が希望どおりに結婚、妊娠・出産し、安心して子育てができる社会の実現に向けて、企業の「応援団宣言」など、行政、企業・団体及び県民が一体となったキャンペーンを展開

事業の概要

県

結婚、妊娠・出産、子育て応援ポータルサイト

（予算額：4,037千円）

- 結婚、妊娠・出産、子育てを応援したい企業や県民に向けた情報を発信
- 企業等への「応援団宣言」の呼びかけ

各種広報媒体を通じた情報発信

（予算額：9,162千円）

- 「応援団宣言」の募集
- 結婚・子育て支援ボランティア等の募集
- メディア（テレビ）とのタイアップ（CM・番組放送）

結婚応援キックオフイベントの開催等

（予算額：3,695千円）

- グループマッチングイベント開催

協働

市町

各種支援制度の周知・利用促進

企業・自治会等への働きかけ

- 企業等への個別訪問による「応援団宣言」の呼びかけ
- 結婚・子育て支援人材の掘り起こし

協働

メディア

県とのタイアップ事業

- CM・番組等制作・放送
- 協賛企業への「応援団宣言」の紹介・PRCM
- その他自主的な取組の実施

応援の輪の広がり

企業・団体

- 「応援団宣言」の実施
- 従業員に対する各種制度の周知及び活用促進
- 従業員が安心して結婚、妊娠・出産、子育てができる職場環境の整備

応援の輪の広がり

応援者(県民)

- 婚活支援ボランティアへの参加
- 保育人材等としての活躍
- 自治会等による自主的な取組
- 家族、親族、近隣住民等への積極的な情報提供

行政、企業・団体及び県民が一体となって
結婚、妊娠・出産、子育てを応援するキャンペーンを展開

結婚、妊娠・出産を希望する人、子育て中の人

- 婚活の活性化（ながさきめぐりあい、縁結び隊、データマッチング及び企業間交流（グループマッチング）の活用）
- 保育環境の充実、各種子育て支援制度の活用

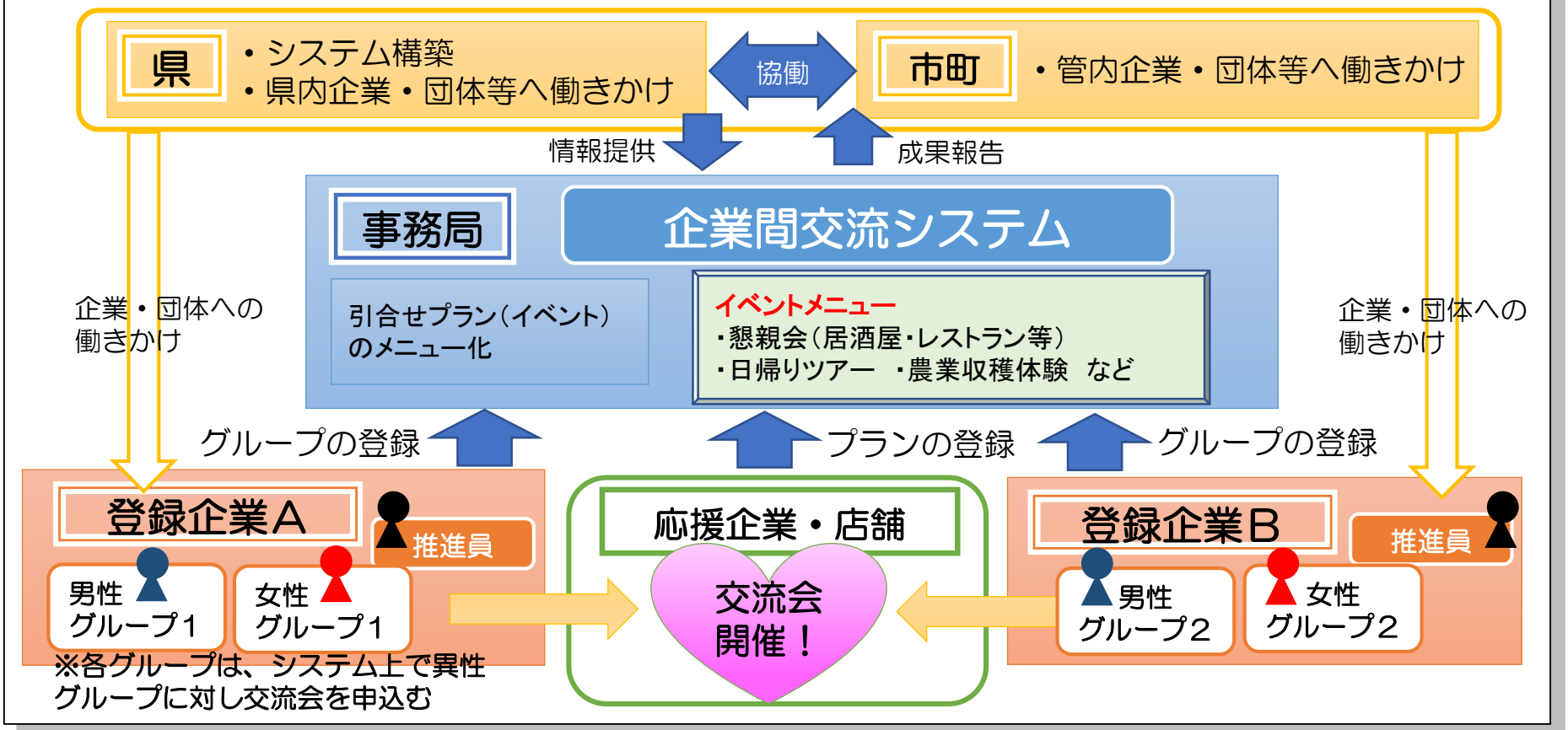
（新）企業間交流事業費

【こども未来課　予算額 18,911千円】

事業の目的

○「職縁結婚」の活性化に向け、県・市町・団体等が協働して実施する企業間交流事業（グループ交流イベント）の運用システムを構築し、グループマッチングを実施

事業の概要



待機児童の解消に向けた保育人材の確保対策

【こども未来課　予算額 61,757千円】

事業の目的

〇待機児童の解消に向けて、保育士等の人材確保のための対策の充実・強化を実施

事業の概要

〇保育の仕事合同面談会の開催　（予算額：3,220千円）

・県外保育士養成校の学生の取込み、潜在保育士への周知徹底

〇待機児童対策協議会の設置（予算額：49千円）

・市町間の広域利用に関する協議等、待機児童の解消に向けて県・市町が連携して取り組む

〇保育士・保育所支援センターの機能拡充（予算額：13,079千円）

・マッチングシステムの導入
（短時間勤務等のニーズに合わせたきめ細やかなマッチング等）
・ハローワークとの連携強化
・再就職支援のためのセミナーや実地研修等を実施

〇保育士等キャリアアップ研修の実施（予算額：15,042千円）

〇保育の質の向上のための研修の実施（予算額：2,159千円）

〇保育士修学資金等の貸付（予算額：22,300千円）

〇子育て支援員研修の開催（予算額：5,908千円）

・子育て支援員研修の開催（長崎市・佐世保市・諫早市・大村市）

（新）家庭と社会生活の両立促進事業費

【男女参画・女性活躍推進室　予算額 4,756千円】

事業の目的

○男女がともに家庭と社会生活を両立できる環境を整えるため、職場の理解や家事・育児等の家庭内役割分担を促進

事業の概要

○ 男性の家事育児等参画促進事業費 【3,182千円】

家庭と社会生活の両立に向けた男性の働き方の見直しと、家庭と職場での活躍を促進（イクメン、イクボス等の普及）

- ・イクボス等の啓発動画や自己診断ツール（家事・育児等への参画に係る職場の理解促進）
- ・「イクボス川柳」（仮称）の実施　（働き方等を見つめなおす機運の醸成）
- ・子育て情報誌「ココロン」への啓発記事掲載（男性の家事・育児等への参画促進）

○ 幸せ家族ライフデザイン応援事業費 【1,574千円】

モデル世帯の人生設計を活用し、女性のキャリア形成や家庭と社会生活の両立に向けた家庭内役割分担を促進

- ・キャリア・ライフデザインセミナー（大学生の意識醸成）
- ・幸せ家族ライフデザインセミナー（子育て世帯夫婦の意識醸成）